

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2025年9月16日時点)

露軍は、**ウクライナ東部・南部地域**での攻勢やウクライナ全土に対する**ミサイル・無人機攻撃**を継続。また、ウクライナ軍も無人機等による露領内への攻撃等を継続している模様。

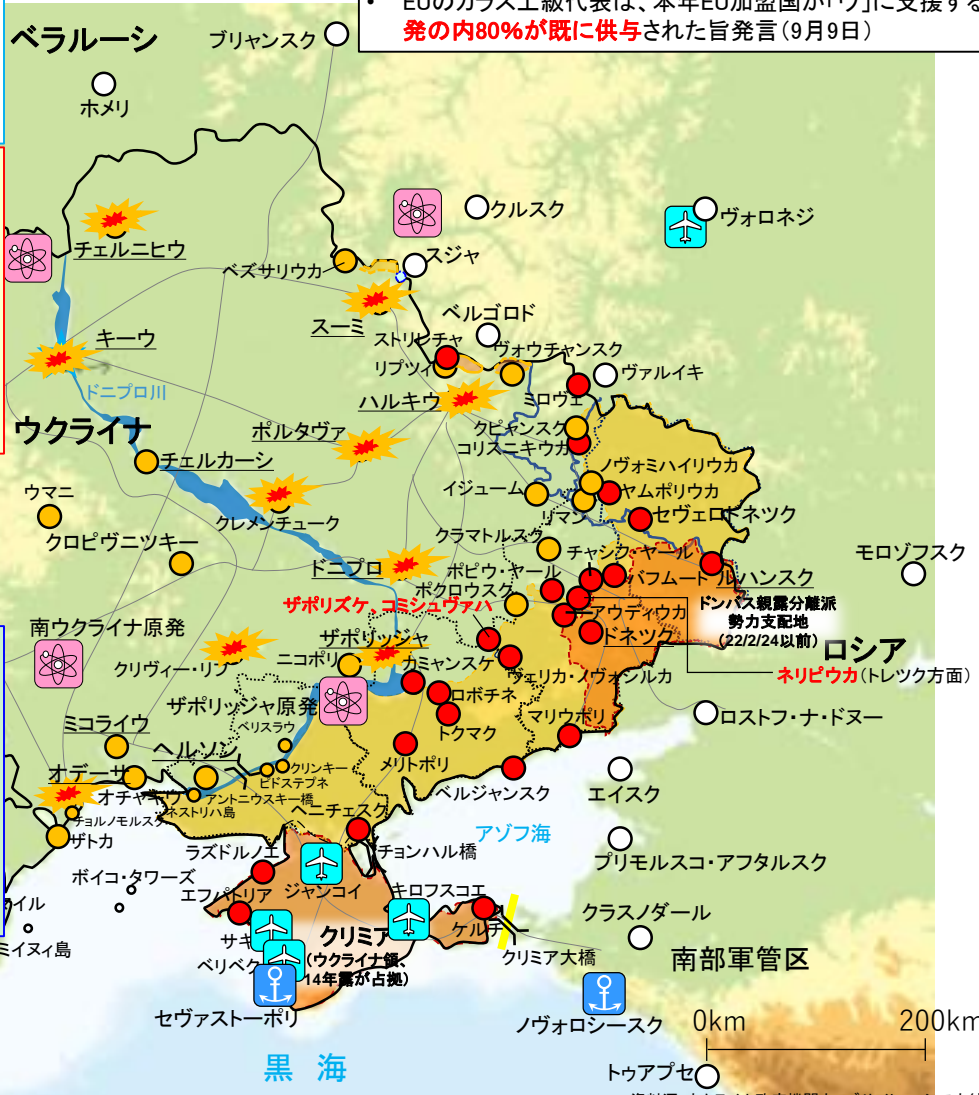
戦闘による人的被害・物的損耗の状況
露軍: **死者約19.8万人**(ゼレンスキー大統領24年12月8日)
: **死者最大25万人、死傷者95万人以上**(CSIS25年6月3日)
: **死傷者約100万人**(英国防省25年6月12日)
「ウ」軍: **死者4.3万人**(ゼレンスキー大統領24年12月8日)
: **死者最大6~8万人、死傷者約40万人**(CSIS25年6月3日)
「ウ」市民: **死者13,883人、負傷者3万5,548人**(UN25年8月13日)

- 米戦争研究所(ISW)は、露軍がスーミ州北部やヘルソン方面から「精鋭」の海軍歩兵や空挺部隊を**ドネツク州に再配置**したと見られており、これは露が**秋の攻勢でドネツク州の残り部分の占領に注力**することを示唆と指摘(9月1日)
- 韓国国情院によれば、露への派遣が計画されていた6千人の北朝鮮戦闘工兵のうち**1千人が露に到着**。また、国情院は北朝鮮兵士の**戦死者が約2千人**と推定(9月2日)
- クルスク州知事代行は、「**北朝鮮から来た戦友たち**」が露の部隊とともに**地雷除去作業に従事**している旨言及(9月5日)
- 露国防省は、ドネツク州**ネリピウカ**(8月28日)、ドニプロペトロウスク州**ザポリズケ**(29日)、ドネツク州**コミシュヴァハ**(30日)を解放したと発表

- 露国防省は、**高速無人艇**により「ウ」軍の**中型偵察艦「シンフェロポリ**」を破壊したと表明。「ウ」海軍報道官は、露の攻撃があったことを認めた上で2名が死亡したとし、捜索・救難活動を継続していると言及(8月28日、29日)
- 「ウ」空軍は、露軍が無人機×537機、ミサイル×45発(8月30日)、無人機×502機、ミサイル×24発(9月3日)、**無人機×810機**、ミサイル×13発(7日)、無人機×415機、ミサイル×43発(10日)などと発表
- 7日の露攻撃について、ゼレンスキー大統領が**4人が死亡**、44人以上が負傷したと述べたほか、「ウ」大統領府長官は、露が「**イスカンデル**」ミサイルにより**初めて「ウ」政府庁舎を攻撃**と発表。また、「ウ」エネルギー省は、キーウ州の**火力発電所の一つが大規模な砲撃**を受けたと表明(9月7日、8日)

- 主要都市(下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点(接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- 👉 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- 👈 ウクライナ軍が占領した地域

- 米務省は、**EARM(Extended Range Attack Munition)ミサイル×最大3,350発**及び関連機器等8.25億ドル規模の有償援助を承認と発表(8月28日)
- EUのカラス上級代表は、本年EU加盟国が「ウ」に支援するとしていた**砲弾200万発の内80%が既に供与**された旨発言(9月9日)



国土地理院標準地図を加工

資料源: ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等